



とうきょうとしゃかいふくしじぎょうだん

東京都社会福祉事業団



ひがしむらやまふくしえん

東村山福祉園だより



令和6年1月発行

(社福) 東京都社会福祉事業団

東京都東村山福祉園

メール mail@higashimurayama-f.org ホームページ <http://higashimurayama-f.org>

しんねん あいさつ
新年のご挨拶

えんちょう
園長

やまがた
山縣

しげゆき
茂幸



令和6年、新しい年がスタートしました。保護者の皆様、地域の皆様及び関係者の皆様、本年もどうぞよろしくお願いいたします。

まず初めに、元旦に発生しました令和6年能登半島地震で被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。

さて昨年は、新施設への引越という大イベントも無事終了し、その後子どもたちは新しい生活環境の中で毎日元気に過ごしております。

園では10月に隣の希望の郷東村山と合同で、地域の皆様を招いた「オータムフェスティバル2023」を4年ぶりに開催しました。当日は、キッチンカーや出店、ステージ演奏などの各種催しに当園の子どもたちを含め、多くの皆様に参加していただき、たくさんの笑顔に触れることができました。これを励みに、職員が一丸となって、これからも地域の皆様と子どもたちが交流できる楽しい企画を実施してまいりたいと考えております。

また、こうした新たな環境で楽しい企画が実施できたのも、長年にわたる新施設建物建築工事及び引越後の仮設建物の取り壊し工事にご理解とご協力をいただいた地域の皆様及び関係者の皆様のおかげと心より感謝しております。

今年は、10月末完成を自途に、仮設建物取り壊し後の跡地にグラウンドを整備する予定です。工事期間中は、引き続き近隣住民の皆様には騒音・振動等でご不便、ご迷惑をおかけしてしまい大変申し訳ございませんが、ご理解とご協力を何卒よろしくお願い申し上げます。



うたのおねえさんが登場!! 冬イベント開催しました

1月5日に今年最初の園内のミニイベントを開催しました。このイベントでは2016年から2022年までの6年間NHK「おかあさんといっしょ」で「歌のおねえさん」を務められた小野あつこさんをお招きしてミニコンサートを行いました。

当日は、園のホールをコンサート会場に見立て、職員と子どもたちで手作りの装飾を施しました。「あつこおねえさん ようこそ」と歓迎を掲げ、新春らしい雰囲気づくりに取り組みました。

コンサートの演目では「こぶたぬきつねこ」「おべんとうばこのうた」などの童謡や、おかあさんといっしょでおなじみの名曲、「どんないろがすき」や「ドンスカパンパン応援団」「きみイロ」など全11曲を披露していただきました。

あつこおねえさん世代の子どもたちは大盛り上がりで、ジャンプしたり体を揺らしたり拍手したりと笑顔も見られました。

また、付き添った職員も自身が体験してきた時代のうたのおねえさんの記憶と、あつこおねえさんのパフォーマンスを重ねながらステージを楽しむことができました。



公演中、振付を完全コピーで踊り楽しんでいた様子に、あつこおねえさんが気付かれステージから直接声を掛けていただくこともありました。会場が一体となり誰もが楽しめる感動のステージでした。

運営担当が終了後にごあいさつに伺ったところ、あつこおねえさんからは「完全コピーで振付を覚えてもらっていてとてもうれしかった」「一日たのしく取り組みました」とのお言葉をいただきました。



また、当日はイベントの一環で子どもたちのリクエストを基に、手作りのプリンパフェとフライドポテトがおやつとして提供され、新年を祝いながら素敵な音楽と特別なおやつを楽しむ一日となりました。

小野あつこさんにいただいたサイン色紙は園入口付近に大切に飾っています。ご来園いただいた際はぜひご覧になってください。



各ユニットでクリスマス会を開催しました



12月の後半の週末を中心に、各ユニット主催の毎年恒例、クリスマス会を開催しました。

今年は、25日が終業式で下校が早い時間だったので、クリスマス当日に開催するユニットもありました。本来であれば多くの方をお招きして、盛大に行いたいところではありますが、感染防止の観点から、今回もユニットごとの開催となりました。ユニットでは、子どもたちが楽しめるよう、映画鑑賞・カラオケ大会・ゲーム大会・

紙芝居・パネルシアター・職員楽器演奏等を企画し、職員も参加して、クリスマス会を盛り上げました。そして、クリスマス会のもう一つの楽しみである食事、ユニットごとに子どもたちの好きな食べ物（フライドチキン・クリスマスケーキ・ドーナツ・・・などなど）を準備し、みんなで食事を楽しみました。会の締めくくりには、サンタさん登場。プレゼントを

もらいました。希望していたもの（職員が代わりに頼んでおきました）をもらい、とても嬉しそうにしている姿が印象的でした。来年もまた、サンタさんに会えるよう、元気に過ごしましょう。



令和5年度園内事例研究発表会を開催しました！

東村山福祉園では例年各部署による事例研究を持ち寄り、園内事例研究発表会を開催しております。今年度は、新施設への引越後初の事例研究発表会となりました。

1事例につき15分の発表を6部署が行いました。強度行動障害や自閉症スペクトラムなどの障害特性に関する支援の考察や検証、コンサルテーション事業の活用や多職種連携による支援の向上など、様々な事例について発表が行われました。全事例発表後、審査結果を受けて山縣園長より表彰が行われました。事例研究発表を通して、笑顔あふれる、こころが通う東村山福祉園を自指して支援力の向上に努めてまいります。



東京都福祉保健医療学会で発表を行いました

12月21日に行われた東京都福祉保健医療学会で、東村山福祉園のさくらユニットがポスター発表を行いました。

発表内容は、ゲーム機への依存等が原因で、東村山福祉園に入所することとなった、利用者様の「ゲーム機で遊びたい!」という思いを叶えるために、入所前のゲーム機使用の課題を繰り返さないように方策を考え、支援を構築していったという研究事例の発表でした。

支援の基本である、アセスメントを行い、本人の持っている強みを活かし、トランジションやトークンシステム等の支援技術や、伝える情報等の視覚化など利用者様が理解できるような支援体制、職員間の徹底した統一支援を構築した結果、その利用者様は日常生活の一コマとして依存することなくゲーム機を楽しめる時間が持てるようになりました。

今回の取り組みを通して、利用者様の思いを汲み取り、どうすれば叶えられるのかを職員間で話し合い、具体的に支援に取り組む職員の姿勢の大切さや支援の基本を徹底することの重要性を伝えることができました。

これからもより利用者様の暮らしがより良くなるように様々な支援に取り組んでいきたいと思ひます。



壁面製作で季節を感じています

のびのびたいむでは、冬の壁面製作をしました。絵の具やシールを使ってオーナメントをたくさん作り、クリスマスツリーをイメージして可愛く飾り付けしました。雪だるまの壁面は、子どもたちが自由に目や口を描いたり貼ったりしてくれて、個性豊かな雪だるまがたくさん出来ました。寒い日が



続きますが、春の訪れを楽しみにしつつ、子どもたちは毎日元気に遊んでいます。ご来園の際は子どもたちが作った作品をぜひご覧になってください。

